

## 事務事業マネージメントシート

作成日 平成27年05月13日

事務事業名	地域運動広場管理事業				担当	教育委員会 スポーツ振興課 管理係						
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり					電話番号	0285-84-2811				
施策名	4	生涯スポーツ・レクリエーションの振興					<input type="checkbox"/>	実施計画上の主要事業				
基本事業名							事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ				
法令根拠	真岡市地域運動広場設置要綱							<input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 昭和55年度~)				
予算科目	1.一般会計	10.教育費	5.保健体育費	2.体育施設費	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( 年度~ 年度)							
事業概要	地域住民の健康増進とスポーツ・レクリエーションの振興を図るため、地域住民の要望に応じて設置してきた。地代を市が負担し、管理運営については、地域関係者が負担。現在、25ヶ所に設置 設置基準 規模1,000m2~2,000m2 地代1m2当たり146円(年間)											

## 1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段(主な活動)  26年度実績 各地域運動広場の賃借料の支払事務。 維持管理用の砂の配布	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)の推移						
	名称	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)
27年度計画 前年同様。	ア: 広場数	箇所	27	27	26	25	24
	イ: 賃借料	千円	10,316	9,702	9,399	8,986	8,746
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等  地域運動広場	ウ:						
	エ:						
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)  地域住民のスポーツ・レクリエーション活動をする場の確保。	オ:						
	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)の推移						
④結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか)  スポーツやレクリエーションを通して、健康増進と地域のコミュニケーションを図る。	名称	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)
	ア: 広場がある区域の住民数	人	20,171	20,319	20,748	20,586	19,900
⑤意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)  地域住民のスポーツ・レクリエーション活動をする場の確保。	イ: 広場数	箇所	27	27	26	25	24
	ウ: 広場面積	m2	44,841.9	44,841.9	42,944.9	41,520.9	39,538.9
⑥結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか)  スポーツやレクリエーションを通して、健康増進と地域のコミュニケーションを図る。	エ:						
	オ:						
⑦成果指標(対象における意図された対象の程度)の推移							
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)の推移	名称	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)
	ア: 利用率	%	81.5	77.8	80.8	84.0	87.5
⑨結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか)  スポーツやレクリエーションを通して、健康増進と地域のコミュニケーションを図る。	イ:						
	ウ:						
⑩結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか)  スポーツやレクリエーションを通して、健康増進と地域のコミュニケーションを図る。	エ:						
	オ:						

(2) 総事業費の推移			単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)
投 入 量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	10,544	9,806	9,506	9,045	0
		事業費計(A)	千円	10,544	9,806	9,506	9,045	0
人 件 費	正規職員従事人數	人		2	2	2	2	0
	延べ業務時間	時間		30	30	30	30	0
	人件費計(B)	千円		127	126	122	127	0
トータルコスト(A)+(B)			千円	10,671	9,932	9,628	9,172	0

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か? いつごろどんな経緯で開始されたのか?	地域住民よりゲートボール等ができる広場の設置要望があったため(昭和55年度~)
②事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	当初は、ゲートボールの練習や子どもたちの遊び場として利用されていたが、高齢化や老人クラブ会員の減少等により、最近はあまり利用されていない施設が見受けられる。 地代は、当初1反歩当たり水稲玄米価格7俵分として算出していたが、平成12年行財政検討委員会より指摘があり、m2当たりの単価に変更になった。
③この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	議会より有効活用を図るよう指摘があった。 地元から一部の運動広場で、ゲートボール熱の低下などで有効活用が图れないでの、返還の話が出ている。

## 2. 1次評価の部 \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか? ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 「市民ひとり1スポーツ」を目標にしたスポーツ・レクリエーションの振興を図る政策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか? ・税金を投入して達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 地域住民、特に高齢者の健康増進に有意義な施設であり、また地域のコミュニケーションの場としても活用されている。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか? ・意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 地域住民のスポーツ・レクリエーション活動をする場の確保であり、適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか? ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか? ・何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 利用されていない広場の有効利用を図る。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 身近な運動広場がなくなる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか?	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない 類似事業はない。
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか?	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 借地料及び最小限の管理費用である。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできぬいか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限の経費である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? ・受益者負担が公正・公平になっているか?	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 維持管理は、地域住民が行っている。

## 3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画）  <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し ( <input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？ 地域運動広場の利用状況を調査し、今後も利用がない場合には返還に向け自治会と協議する。																								

## 4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合  <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果  <table border="1"> <tr> <td>①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> <td>②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> <td>④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性  <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持（從来通りで特に改革改善をしない）</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充	<input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善	<input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大	<input type="checkbox"/> 現状維持（從来通りで特に改革改善をしない）																				
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充	<input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善																							
<input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大	<input type="checkbox"/> 現状維持（從来通りで特に改革改善をしない）																							
(4) その他2次評価会議で指摘された事項 利用の実態をよく調査する。																								